

理工系女子応援プロジェクト

第9回 パイオニアトーク&ワークショップ

私が見がく「わたしのあした」

EVENT REPORT

イベントレポート



パイオニアトーク×ワークショップで、
自分の「好き」を見つける！

私が見たく「わたしのあした」

本冊子は2023年8月1日に行われたイベント内容をまとめたものです。
参加してくれた理系女子中高生のみなさんの「好きなこと」「やってみたいこと」を見つけるために、子供の頃からの夢を叶えて自ら宇宙キャスターという職業を創った榎本麗美さん×ジャーナリスト堀潤さんのトークセッション、そしてクリエイティブファシリテーター山田夏子さんによるワークショップを開催。
人の話に、自分の気持ちにワクワクときどきした、夏のひとときを振り返ります。

登壇者プロフィール



榎本 麗美氏
宇宙キャスター®/J-SPARCナビゲーター/
一般社団法人そらび代表理事/
日本宇宙少年団 東京日本橋分団長

理工学部バイオサイエンス学科卒業後、西日本放送アナウンス部へ入社。2007年フリーアナウンサーとして活動。2019年から宇宙キャスター®として、「Crew Dragon宇宙へ」など多くの宇宙番組を企画し放送。2020年、JAXA研究開発プログラム「J-SPARCナビゲーター」就任。宇宙関連の活動が評価され「日テレAWARDS2022」にてパリュアブル・パートナー賞を受賞。また、JAXAや民間企業主催イベント・番組出演のほか、自ら宇宙イベントを企画・主催。2021年には宇宙飛行士選抜試験の受験者を対象とした「めざせ！未来の宇宙飛行士講座」を開講し、生徒2名が選抜試験でセミファイナリストに。現在は、子ども達の宇宙教育の場「YAC東京日本橋分団」を立ち上げ、宇宙時代に活躍できる次世代育成に尽力。テレビ東京「おはスタ」にて「宇宙のおねえさん」として出演中。



堀 潤氏
ジャーナリスト/元NHKアナウンサー

立教大学文学部ドイツ文学科卒業後、2001年NHK入局。「ニュースウォッチ9」リポーター「Bizスポ」キャスター等、報道番組を担当。2012年、市民ニュースサイト「8bitNews」を立ち上げ、2013年4月1日付でNHKを退局。現在は、TOKYO MX「堀潤モーニングFLAG」のMCをはじめ、ABEMA「ABEMA Prime」、読売テレビ「ウェークアップ」などに出演し、国内外の取材や執筆など多岐に渡り活動中。「Forbes Japan」オフィシャルコラムニスト。2019年から、早稲田大学グローバル科学知融合研究所招聘研究員に就任し、SDGsフロンティアラボで官民の枠を超えたイベントや情報発信を企画している。2020年、自身で監督、出演、制作を行った映画「わたしは分断を許さない」を公開。



山田 夏子氏
株式会社しごと総合研究所 代表取締役/
一般社団法人
グラフィックファシリテーション協会 代表理事

武蔵野美術大学卒業。パンタンにてスクールディレクターや校長などを歴任。独立後2008年しごと総合研究所を設立、グラフィックファシリテーションを活用した「組織開発」を展開。携わった組織は950社以上。育成講座は延べ2500人が受講。クリエイティブな手法を用い、様々な形で深い理解を育む対話支援をしている。2017年NHK総合『週刊ニュース深読み』（1年間レギュラー）、2021年NHK総合『考えると世界が変わる「みんなバスカる！」』、2022年日テレ『午前0時の森』、カンテレ『報道ランナー』、多数のラジオ番組に出演。著書『グラフィックファシリテーションの教科書』、監訳書『場から未来を描き出す』がある。

登壇者

2023
8.1 (tue)

日本工業倶楽部
3階大ホール

- ゲストパイオニア ▶ **榎本 麗美氏** (宇宙キャスター® / J-SPARCナビゲーター / 一般社団法人そらび代表理事 / 日本宇宙少年団 東京日本橋分団長)
- インタビュアー ▶ **堀 潤氏** (ジャーナリスト / 元NHKアナウンサー)
- グラフィックファシリテーション ▶ **山田 夏子氏** (株式会社しごと総合研究所 代表取締役 / 一般社団法人グラフィックファシリテーション協会 代表理事)



内藤理事長あいさつ



私たちが、普通につかっている理系・文系という言葉は、型にはめすぎていると思います。海外の人に「あなたは理系ですか、文系ですか」という質問をしても、「それはどういう意味?」と聞き返されてしまうので、「学生時代にあなたはなにを専攻したのですか」と聞くと答えてくれます。「興味がある勉強」をするのが大事で、知りたい気持ちや、モチベーションが重要です。多様性が叫ばれる中で、自分と違うフィールドの人たちや、考えをリスペクトすることも大事だと思います。そして、知らないことが分かるようになると、見える景色が変わり視野がひろがります。このパイオニアトーク&ワークショップを通して、理系・文系の枠にとらわれず、女子中高生のみなさんが、生き生きと目標や夢に向かうためにはどうしたらいいのかを考える機会になると幸いです。

タイムスケジュール

- 第1部 13:00-14:00**
 - ◆ トークセッション
 - ゲストパイオニア 榎本 麗美氏 ● インタビュアー 堀 潤氏
 - グラフィックファシリテーション 山田 夏子氏
 - ◆ 終了後集合写真
- 14:00-14:15**
 - ◆ 休憩 クッキーと飲み物でティータイム!
(SNS用撮影コーナーでの自由撮影)
- 第2部 14:15-16:00**
 - ◆ ワークショップ「未来をつくる私の仕事!」
グラフィックファシリテーション: 山田 夏子さんと自分の将来を描く

トークセッション 〈パイオニア・トーク〉

子どもの頃からの「好き」をエネルギーに、世の中になかった新しい仕事を創り出し、その仕事で大活躍！

仕事創出のパイオニア「宇宙キャスター」の榎本麗美さんをゲストに迎え、ジャーナリストの堀潤さんがたっぷりとお話を伺いました。パイオニアって何？どんな風に宇宙キャスターになったの？など、たくさんの疑問がトークの中で解き明かされていきます。



お話を聞いて思ったこと、聞きたいこと…榎本さんへの質問タイムもありました



トークセッション終了後にグラフィックを眺め、気になった部分に印やコメントを記入しました



最後にみんなで記念撮影。今日の出会いとときめきを一枚の写真に

私はすべてワクワク
どきどきで出来ている

宇宙 キボで
考えたら
なんと楽しい
自由を
ありがとう

受験で失敗しても
「宇宙規模で考えれば
たいしたことない」と思った

親は反対しつつも
自由にさせて
くれていた

ワクワクのアンテナを立てて
飛び込んでみたら、
想像もできない大人になれる！

宇宙に関わる人に
出会ったとき、
「宇宙を伝えたい」から
「宇宙に関わる人の情熱を
伝えたい」に変わった

パイオニア
の先駆者
今までのとは
違う

今はないけれど、
これをやらなければ...というところから
新しいものが生まれる

自分
の笑顔を
先駆者
かもよ!!

先駆者は
みんなに笑われる。
周りは常識に
縛られているから。

ある仕事を掴むんじゃなく、
仕事を創り出したのがスゴイ!

つくる
大事さ!!
職業を
宇宙
キャスター
登録しまし!!

開拓者はオリジナルの問いを立てられる。
そういう人が世の中を変える

南拓者は
柳沢の
向の
世界
変えられる
立派

人が
人気が
つける!!

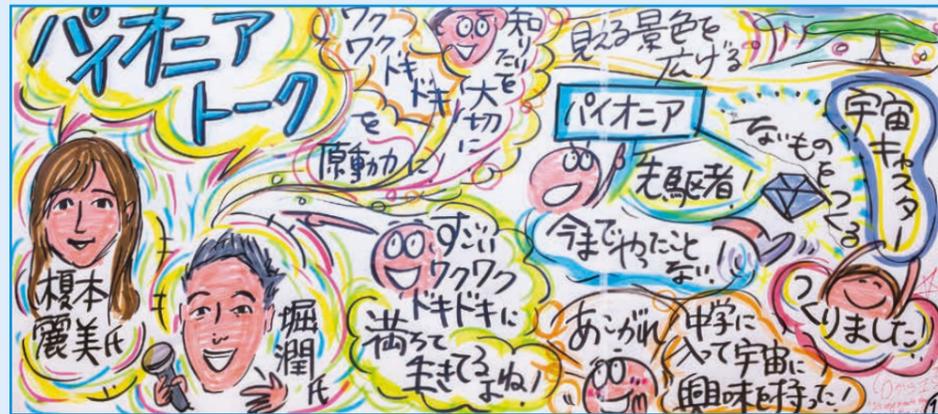
人をがっかりさせるのも
人なら、
人を勇気づけるのも人。

パイオニア・トーク全記録

榎本さんと堀さんのトークを、リアルタイムで山田さんがグラフィック化！
話の内容、さらに言葉にはならない雰囲気も見える化することで
みんなの理解と共感が深まり、会場も活気づきました。



4 アナウンサーになっても自分がやりたいことができるわけじゃない。でも「宇宙」に関わる企画を出せるチャンスがやってきた！（榎本さん）



1 パイオニアとは先駆者、つまり「今ないものを創る」人。だから宇宙キボという「ない職業」を創った榎本さんはパイオニア！（堀さん）



5 今からやりたいことを一つに絞らなくてもいい。私はやりたいことを全部やってきて、それが今いろいろな場面で役立っている。（榎本さん）



2 「やりたいこと」を全部やってきた。失敗もたくさんあったけど、結局「好きなことを人に話せる」アナウンサーに。（榎本さん）



6 「宇宙キボ」という職業を創り、商標登録。落ち込んだときも、人との出会い、情熱、ワクワクが私を助けてくれた。（榎本さん）



3 試験に落ちまくって、自分は無価値だと思っていた。でも宇宙のことはいつでも好きで、それが自分を支えてくれた。（榎本さん）



7 みんなが夢や希望に進んでいくために導いてあげるのも、今日から私の目標に。みんな諦めないでチャレンジを！（榎本さん）

ワークショップ

〈「好きなこと」「やってみたいこと」を見つけよう!〉

第2部では、榎本さんと同じく新しい職業

「グラフィック・ファシリテーション」を生み出した山田夏子さんによるワークショップを行いました。ワークショップに先立ち山田さんが話してくれたのが、ある物理学者が考えた、自己探求のポイントとなる「3つの現実レベル」についてです。



はじめに



「人が現実を捉える」ことを3つのレイヤーに分けたのが、「3つの現実レベル」。

これを知ること、自分を深めるだけでなく、友達との関係も深めることもできる。

上から順に、**目に見える現実、見えないけれど言葉にはできる感情や感覚、言葉にならない直感**という3階層。

このどれもが現実であり、目に見えるものだけが現実ではない。

つまり!

目に見えないけれど自分が感じていること、本当に悩んでいることを深めていくのが、

自分を知る上でとても大切。

このワークショップを通じて自分の本当の「好き」や「願い」をつかんで、未来のことを考えてみよう!



WORKSHOP START!

STEP 1 「好き」を見つける

エッセンスレベルの「好き」は自分ではわかりにくい。いったい自分が好きなコトやモノってなんだろう?



「はじめまして」の人どうしがグループをつくる。少し緊張。



STEP 2 「好き」を発表し、客観的に自分を知る

自分の「好き」は、外から見たほうがわかりやすい。だから、周りの人に聞いてみよう。私って、どんなときに嬉しそう?



他人からの「自分の印象」を聞くのは初めて。ちょっとドキドキ。



このカードは山田さんの手作り。かわいい!

STEP 3 理想の未来を絵に描いて、語り合う

みんなが描いた未来は、本当に人それぞれ。違っているからおもしろいし、自分の考えも広がっていく。



しばし自分の世界に没入...



自分の未来をたくさん想像して、応援してくれそうな人にたくさん話してみよう。いいねとってもらえることで、自分の「好き」はもっと強くなる。(山田さん)

STEP 4 できること・やってみたいことを想像してみる

世の中にはものすごくたくさんの仕事がある。
いろんな仕事をしている自分を想像してみよう。



STEP3までは座ってのワークだったが、ここからは立ってのワークに。
ただ選ぶのではなく、じっくり想像して味わってみるのが大事。

つきめる
(探求・研究)

人にかかわる
(サービス・教育・支援)

うみだす
創造・製造・生産
イノベーション

STEP 5 将来やりたいことを考えてみる

じっくり考え、さらに人と語り合うことで、やりたいことが見えてくるかもしれないね。



同じ部屋にいる人とのトークが盛り上がる。

FINISH!

ワークショップを終えて

自分が「ワクワクする」と思ったら、活動してみるといい。つきつめたり調べたり、作ったり、取材に行ってもいい。人生の中で最終的にやっていくことは、いろいろなことをやりながら生み出されると思う。だからみなさんには、今この瞬間の「好き」を大事に、活動して行って欲しいと思います。 **from: 山田さん**



無限大の可能性のある参加者の皆さんに、自分の体験をお話しできたことがとても嬉しかったです。皆さんに興味をもって真剣に聞いていただきました。「ゼロから1を創る」や、「笑われたっていいじゃない」という言葉に、自分もチャレンジしたいと感じていただけたことは、私もしっかりとお伝えできてよかったです。やはり、理工系に進む女性が少ないので、これからも自分の体験を通し貢献していきたいと思いました。私もみなさんから力をもらいました。ありがとうございました。

榎本 麗美さん



今日は、榎本さんのお話の中から、先駆者やパイオニアとは何かについて、皆さんと一緒に共有できたのがすごくよかったと思います。誰もが知っているようで、実態がわかりづらい言葉を、どんどんオリジナルで、定義づけられたので色々な発見がありました。先駆者たちは、ないものを作り出すわけですから、その価値をまわりの人が理解しづらいのですが、榎本さんはアクションを取り続け、その原点になる体験を大切にしながら続けてきました。みなさんも頑張ってください。

堀 潤さん



まだまだ、理工系をめざす女性が少ない中で、志す皆さんをサポートし応援するのも私の使命のひとつなのかなと思える時間でした。可能性に満ち溢れた中高生の皆さんの力になれたようで、すごく感動しました。「私の作った職業」を次世代が引き継いでくれると本当にうれしいのでこれからも見守りたいです。そして、挫折や辛い事もあるけれど、自分にワクワクする気持ちを大切に諦めずに挑戦し続けた先にはきっと希望の光が見えてくると思います。

山田 夏子さん



MESSAGE & VOICE

登壇者のみなさんからいただいたメッセージと
イベント後、参加者のみなさんに協力いただいたアンケートの一部をご紹介します。
他の人の感想が、また何かを考えるきっかけになるかもしれませんね。

あまり現実的な将来を考えていなかった私にとって、トークセッションは不安をなくさせるものでした。自分の好きなこと夢中になれることに突き進んでいく榎本さんの姿勢がかっこよかったです。堀さんはあんなにたくさん質問が出てすごいと思いました。ワークショップでは同じことを考える人と話せて安心できたし、親にも恥ずかしくて話していない夢を応援できたのも嬉しかったです。

新しい職業を創った人のお話が聞けて本当に嬉しかったし貴重な体験になりました。堀さんからはたくさんの勇気のでる言葉をいただき、ありがとうございました。

ワークショップはとても話がはずんで楽しかった。自分の夢を思い出すことができてよかったです。

大好きな榎本さんにお会いできて光栄でした。今までの自分と同じ思いで生きてこられたことを知れてとても嬉しかったし、自信につながりました。ワークショップは自分を見つめ直すきっかけに。そして今まで関わったことがない、大好きなものが同じ人と話せたことは貴重な体験でした。

ワークショップは初対面の人ばかりだったので、普段自分が周りに言えなかったことも言えてスッキリ。他の人の考えに触れることもできて新しい考えが生まれたのもよかったです。山田さんには、自分の将来について考えるのが難しく困っていたので、今回考え方を学べてとてもよかったですと伝えたいです。これから将来について考えなければいけない時、今日教わったことを活用したいと思います。

榎本さんの行動力や考え方がとてもステキで、これからの人生に活かそうだと考えました。ワークショップは自分の「好き」を考えるきっかけになったので、どんどん行動しようと思いました。

日立財団について

人を育み、未来へ繋ぐ

日立財団は、社会が直面する社会課題の中で
「学術・科学技術の振興」「人づくり」「多文化共生社会の構築」の3つを中核領域とし、
持続可能な社会の構築や国民生活の向上、さらには国際社会への貢献をめざしています。

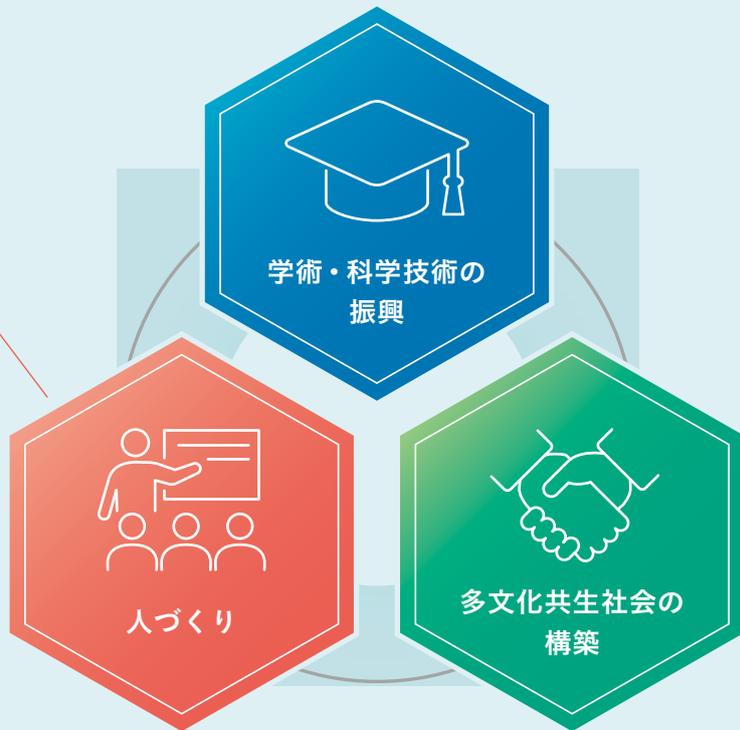
理工系人材 育成支援事業

●理工系女子応援プロジェクト

理工系女子育成の応援を目的に、
社会で活躍する理工系女子との対談、
イベント等をプロジェクト特別サイト
「わたしのあした」を通じて発信。



●日立みらい イノベータープログラム



名称 公益財団法人 日立財団
英文名称 The Hitachi Global Foundation
理事長 内藤 理
設立年月日 1971年7月9日
所在地 〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目6番1号
公式サイト <https://www.hitachi-zaidan.org/index.html>
お問合せ hitachizaidan@hdq.hitachi.co.jp